

大分県・由布院温泉

由布院ハーブガーデン 小鳥のたより

Yufuin herb garden KOTORI\_no\_TAYORI

〒879-5102  
大分県由布市湯布院町川上字丸尾544  
TEL:0977-28-8310



■ 宿データ

1泊2食料金  
【本館/小鳥のはなれ棟】¥12,000～  
【テラスヴィラ棟】¥20,000～  
【ドームハウス棟】¥22,000～

1泊朝食料金 設定なし

素泊り NG

一人泊 平日のみ(要問合せ)

宿泊時の貸切風呂料金

公式HPからのネット予約の方は無料

日帰りあり 日帰り貸切温泉 あり

温泉解説

由布岳ふもとに湧き出るコバルトブルー源泉かけ流しの欧風温泉リゾート

泉質名

ナトリウム-塩化物・硫酸塩泉

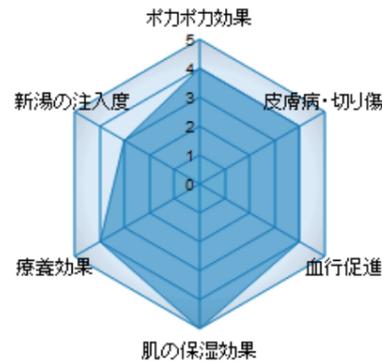
低張性 アルカリ性 高温泉 (旧泉質名：含芒硝-弱食塩泉)

■ 源泉の利用状況

加水なし	加温なし	消毒なし	消毒なし	入浴剤なし
○	○	○	○	○

※すべての湯舟は源泉100%かけ流し

■ 温泉力 チャート (5段階評価)



源泉率 100%

湯の入替  
・客室のお風呂…1日に1回  
・男女別大浴場…7日に1回  
・男女別露天風呂…7日に1回

源泉の湧出状況 自家源泉

引湯方法 動力揚湯 (ボーリングによって汲み上げる源泉)

源泉から湯舟までの距離 約70m～300m

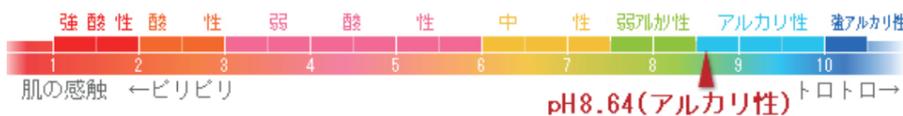
温度の調整方法 湯舟に注がれる湯量を調節

飲泉 飲用申請を不提出

源泉かけ流し風呂

- ・貸切露天風呂 ×3
- ・貸切の内風呂 ×0
- ・部屋付きの露天風呂 ×11
- ・部屋付きの豪華内風呂 ×2

■ 水素イオン濃度 (pHペーパー)



一言コメント 肌の古い角質を溶かしてツルツルにしてくれる美肌の湯。

■ 温泉成分表

湯の色 無色透明 → 透明感のある青色 → 乳青色と変化

溶存物質 (ガス性のものを除く成分①+②+③の合計) 1,488mg

泉温 98.2℃ pH値 8.64 (アルカリ性)

湧出量 推定 200リットル以上/分

一人あたりの温泉利用量 (湧出量/収容人数) 約4リットル/人

温泉の成分 (源泉 1kg中に含有する分量)

陽イオン	シケラム	シバル	シバル%	陰イオン	シケラム	シバル	シバル%
リチウムイオン(Li <sup>+</sup> )	1.0	0.14	0.82	フッ素イオン(F <sup>-</sup> )	1.1	0.06	0.31
ナトリウムイオン(Na <sup>+</sup> )	374.7	16.30	92.42	塩素イオン(Cl <sup>-</sup> )	368.6	10.40	56.57
カリウムイオン(K <sup>+</sup> )	22.9	0.58	3.32	臭素イオン(Br <sup>-</sup> )	1.0	0.01	0.07
マグネシウムイオン(Mg <sup>2+</sup> )	0.3	0.02	0.14	硫化水素イオン(HS <sup>-</sup> )	0.4	0.01	0.07
カルシウムイオン(Ca <sup>2+</sup> )	8.0	0.40	2.26	硫酸イオン(SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> )	273.8	5.70	31.02
ストロンチウムイオン(Sr <sup>2+</sup> )	0.2	0.00	0.03	炭酸水素イオン(HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	104.9	1.72	9.35
アルミニウムイオン(Al <sup>3+</sup> )	1.6	0.18	1.01	炭酸イオン(CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup> )	14.4	0.48	2.61
計①	408.7	17.62	100	計②	764.2	13.38	100
非解離成分	シケラム	シバル	溶存物質総計	溶存ガス成分	シケラム	シバル	成分総計
メタ亜硫酸(HA <sub>2</sub> O <sub>3</sub> )	0.3	0.00	溶存ガス成分は検出されませんでした。	計			
メタケイ酸(H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> )	298.5	3.82					
メタホウ酸(HBO <sub>2</sub> )	16.4	0.37					
計③	315.2	4.19	1488				

ラドン含有量
4.23 × 10 <sup>-10</sup> Ci/kg(1.16M・E/kg)

その他微量成分
総水銀：0.0005mg/kg未満

この泉質ならではの浴用の適応症

動脈硬化症、慢性婦人病、虚弱児童、慢性皮膚病、切り傷、やけど

浴用の適応症

神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進

浴用の禁忌症

急性疾患、(とくに熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性の疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中(とくに初期と末期)

飲用の適応症

保健所の許可を取得していません

飲用の禁忌症

保健所の許可を取得していません

分析日

平成23年04月17日(株式会社三計テクノス)

◆美肌の湯度数 ※最高は4つ星 ★★★★★

- ★硫酸塩泉…肌のハリと弾力を呼び起こす作用とアンチエイジング効果
- ★アルカリ性…皮脂や老廃物を溶かしツルツルの肌にする作用

◆こんな人に最適

- 乾燥肌でお悩みの人
- 冷え性の人
- 湿疹、ニキビや傷あとが気になる人

◆温泉レポート (文・温泉&宿コンシェルジュ 大竹仁一)

泉質名は、「ナトリウム-塩化物・硫酸塩泉」。旧泉質名でいえば、「含芒硝-弱食塩泉」となる。つまり、食塩泉(ナトリウム-塩化物泉)と、芒硝泉(ナトリウム-硫酸塩泉)の2つの特長を持つ温泉なのだ。食塩泉は、通称「熱の湯」と呼ばれ、湯冷めしにくいとされる。

それは、温泉に含まれる塩分が、汗腺にフタをし、汗を出にくくし、それによって温泉によって温まった体内の温度を下げにくくするからだ。

そして、塩分は殺菌効果もあるので、傷などにもいい。

芒硝泉は、血液中に多くの酸素を送り込む硫酸イオンの働きで、血行を良くし、動脈硬化症や高血圧にいいとされる。

さらに、硫酸イオンは、肌に水分を補給させ、肌にハリと潤いを与えるアンチエイジング作用も期待できる。pH8.6のアルカリ性ということもあり、湯に浸かると、肌の古い角質や皮脂を溶かし、ツルツルスベスベになる。

つまり、硫酸塩泉とアルカリ性という条件の温泉は、女性には嬉しい典型的な「美肌の湯」のジャンルに入るのだ。

その美肌の湯は、全国的に見ても非常に珍しい青い湯の温泉。

温泉分析表だけでは分からない部分ではあるが、実はこのコバルトブルーとも表現される湯の色の要因が、メタケイ酸にあるとされている。

メタケイ酸は、化粧品にも含まれる、天然の保湿成分と言われるもの。メタケイ酸(シリカ)を乾燥させると、よく食品の乾燥剤として使われる「シリカゲル」になる。

これは、水と結びつきたがる性質があり、空気中の水分も吸収する。

この成分が、皮膚の角質層にたくさん含まれていれば保水力が高まり、保湿効果が期待できるのだ。シリカが、細かい粒子(コロイド)になって固体化し、それが光に当たると、波長の短い青色の光だけを散乱させ、湯が青く見えるという理屈なのだ。

さらに神秘的なのは、最初は無色透明だったものが、時間を経過すると、透明感のある青色に変化し、さらに時間を置くと、ミルクィな青色になっていく事。

この温泉のメタケイ酸含有量は、298.5mgで、温泉の条件の基準値の、なんと約6倍の量(基準値は50mg)となっている。

メタホウ酸にも注目。16.4mgで、基準値の3倍以上の量(基準値は5mg)も入っている。

これは、殺菌・洗浄効果があると言われ、ニキビにもいいとされている。

青い色の温泉は、ただ美しいだけでなく、中身も相当に素晴らしい湯である事を改めて温泉分析表は教えてくれる。

しかし、いかに泉質が良くても、よくある温泉宿のように、塩素消毒して循環ろ過装置を入れていけば、話にならない。

その装置は、湯をリサイクルするだけでなく、コンピュータ管理で、湯温も一定にしてくれる。だが、ここ「小鳥のたより」は、源泉100%かけ流しにこだわっている。

泉温が高いため、湯量を調節しながら、適温にするという、手間のかかる事をしている。温泉に手間をかけることは、この宿では常識なのだ。